

「地形模型で考える地域の防災」

呉工業高等専門学校 環境都市工学分野
教授 河村 進一

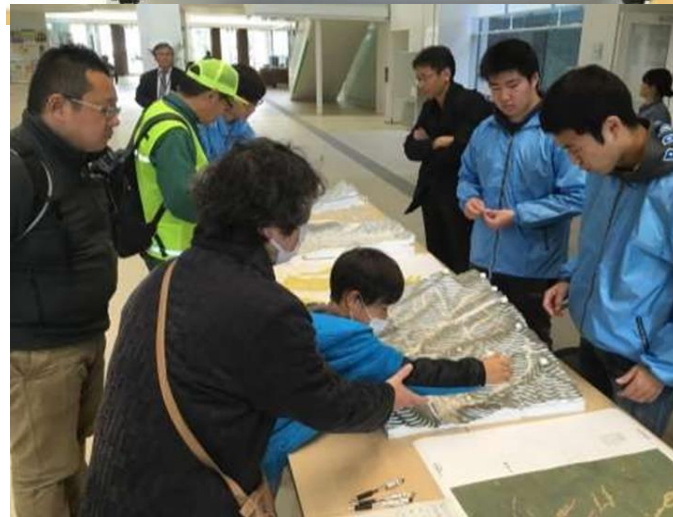
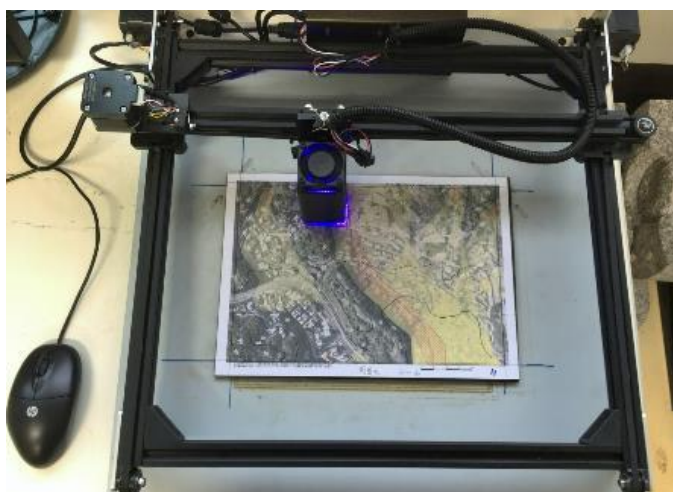
実施内容の概要：

地図やハザードマップから立体地形模型を作り，防災に関するワークショップを行います

内容の詳細：

小中学校の校区内の地図やハザードマップなどを加工して立体の地形模型を作製します。地図をカッターで切り抜いて積層模型を作ると時間がかかる割に仕上がりがイマイチでした。最新のデジタルものづくり機器であるレーザーカッターを使った加工の実演を行い，簡単にキレイにできる模型製作キットを提供します。

模型製作キットを使って，ジグソーパズルを組み立てる感覚で，地形の特徴を認識しながら地形模型を作り，その地域の地形の状況を認識できるようにします。さらに，ハザードマップと見比べながら地域の防災を考えるワークショップを行います。



2019 年度 初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰 地理情報システム学会賞

2020 年度 防災教育チャレンジプランの補助を受けて実施します (<http://www.bosai-study.net/>)

開催日：相談に応じます

対象人数：40 人程度（内容を一部変更して 40 人以上にも対応可能です）

時間：90 分程度

その他：事前にメールでお問い合わせください（問合先：s-kawamura@kure-nct.ac.jp）